



2022年5月9日

各位

会社名 株式会社サン・ライフホールディング  
代表者 代表取締役社長 比企 武  
(コード番号 7040 東証スタンダード)  
問合せ 常務取締役業務支援本部長 佐野 秀一  
(TEL 0463-22-1233)

### 特別損失及び繰延税金資産の計上並びに 業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の連結決算及び個別決算におきまして、下記の特別損失及び繰延税金資産を計上するとともに、2021年5月10日に公表いたしました連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の内容

##### (1) 減損損失（のれん及び固定資産の減損損失）の計上（連結決算）

当社グループの介護事業及びホテル事業におきまして、のれん及び保有する固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、介護事業においては、のれんの減損損失94百万円及び固定資産の減損損失2百万円、又、ホテル事業においては、固定資産の減損損失10百万円、合計108百万円を特別損失に計上致しました。

##### (2) 子会社株式評価損の計上（個別決算）

当社の連結子会社である株式会社サン・ライフサービス（ホテル事業）の株式評価について、実質価額が著しく低下したため、実質価額の回復可能性を検討した結果、個別決算において子会社株式評価損64百万円を特別損失に計上致しました。

尚、上記子会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

#### 2. 繰延税金資産の計上（連結決算）

当社の連結子会社である株式会社サン・ライフの式典事業の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、主に税務上の繰越欠損金に係る繰延税金資産を追加計上することといたしました。

これにより、2022年3月期の法人税等調整額（△は利益）は△267百万円となりました。

#### 3. 2022年3月期 通期連結業績予想数値と実績値との差異について（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,000	350	420	190	31.02
実績値(B)	11,055	354	454	406	66.33
増減額(B-A)	55	4	34	216	—
増減率(%)	0.5	1.3	8.1	113.8	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	10,322	53	244	135	22.09

#### 4. 差異の理由

2022年3月期における連結業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、引き続き当社グループの事業環境に大きな影響を及ぼしております。

このような状況下ではありますが、式典事業において、さらなるご用命機会の拡大のため、2021年4月には一般葬、家族葬対応施設「サン・ライフ小田急相模原駅前ファミリーホール」(神奈川県相模原市南区)、2021年12月には家族葬対応施設「ファミリーホール日野」(東京都日野市)を開設したこと、及び、お客様とのご相談機会を増やすためのイベント開催、広告による認知度向上策等、ご相談体制の強化を推進した結果、ご葬儀件数は増加し、連結業績においては、売上高、営業利益、経常利益については、概ね前回公表予想並みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、上記1.に記載のとおり特別損失を計上したものの、上記2.に記載のとおり繰延税金資産を追加計上したことにより、前回公表の予想を上回る結果となりました。

以上